



## Leica レーザーマイクロダイゼクション LMD7000

### — 狙った細胞、核心への近道 —

レーザーマイクロダイゼクション (LMD) では、顕微鏡下で個々の細胞や組織を観察し、レーザーを用いて周囲から切り離すことで、コンタミすること無くDNA、RNA、タンパク質を抽出し、より精度の高い結果を得ることができます。本セミナーでは、LMD専用光学系を標準搭載し進化を続けるライカLMDの歴史および原理から、実験への応用例をご紹介します。

**演者：ライカマイクロシステムズ株式会社 技術営業部 柴田 加苗**

**日時：3月4日 (火) 17:00~18:00**

**場所：健康医科学イノベーション棟8階 講堂**

参加申し込み不要

お問合せ：ライカマイクロシステムズ(株) 菅原

TEL : 03-5421-2814

[kosuke.sugahara@leica-microsystems.co.jp](mailto:kosuke.sugahara@leica-microsystems.co.jp)

学内問合せ先：小林 麻己人 (内8457)

TSMMセミナー担当：船越 祐司 (内3115)

主催：筑波分子医学協会 (TSMM:Tsukuba Society for Molecular Medicine)

<http://www.md.tsukuba.ac.jp/tsmm/> 協会代表：榎 正幸

\* TSMMセミナーは、フロンティア医科学専攻 (修士)「医科学セミナーII」(担当：久武 幸司)、生命システム医学専攻&疾患制御医学専攻 (博士)「最先端医学研究セミナー」(担当：熊谷 嘉人、武川 寛樹)及び「医学セミナー」(担当：専攻各教員)の関連セミナーに相当します。

